



平成16年9月13日

各 位

会 社 名 三井化学株式会社  
 コード番号 4183  
 問合せ先 財務部部長補佐  
 萩原一志  
 TEL (03) 6253-2185

## 固定資産減損会計の早期適用及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は平成16年9月13日開催の取締役会において、下記の通り「固定資産の減損に係る会計基準」を平成17年3月期中間決算より早期適用することを決定いたしました。これに伴い、平成16年5月17日(平成16年3月期決算発表時)公表の連結及び単独業績予想を修正いたしますので、お知らせします。

### 記

#### 1. 固定資産の減損に係る会計基準の早期適用について

当社は、出来る限り速やかに財務の健全性を実現するため、「固定資産の減損に係る会計基準」を早期適用することといたしました。これにより、遊休資産等を中心に減損処理を行い、連結、単独それぞれ約240億円の特別損失を計上する予定であります。

#### 2. 業績予想の修正

(1) 平成16年9月中間期連結業績予想数値の修正(平成16年4月1日～平成16年9月30日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成16年5月17日発表)	570,000	21,000	16,000	6,000
今回修正予想(B)	590,000	24,000	23,000	7,000
増減額(B - A)	20,000	3,000	7,000	13,000
増減率	3.5%	14.3%	43.8%	216.7%
前期(平成15年9月中間期)実績	525,564	18,826	14,392	3,706

(2) 平成16年9月中間期単独業績予想数値の修正(平成16年4月1日～平成16年9月30日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成16年5月17日発表)	380,000	10,000	9,000	5,000
今回修正予想(B)	400,000	11,000	12,000	11,000
増減額(B - A)	20,000	1,000	3,000	16,000
増減率	5.3%	10.0%	33.3%	320.0%
前期(平成15年9月中間期)実績	343,767	7,990	10,320	2,810

### ( 3 ) 業績予想修正の理由

#### (平成16年9月中間期連結業績予想)

年初から続くナフサ価格等原料価格の一段の高騰により、製品価格が予想より上昇していること等から、売上高は200億円前回予想を上回る見込です。

営業利益は東南アジア子会社が好調であること及び合理化等による固定費の減少等により30億円の増益、経常利益は営業利益の増加に加え持分法による投資利益等営業外損益の改善により70億円の増益をそれぞれ見込んでおります。

しかしながら、前述の「固定資産の減損に係る会計基準」の早期適用等により、当期純利益は前回予想に比べ130億円の減益を見込んでおります。

#### (平成16年9月中間期単独業績予想)

年初から続くナフサ価格等原料価格の一段の高騰により、製品価格が予想より上昇していること等から、売上高は200億円前回予想を上回る見込です。

経常利益は、機能製品の数量効果、合理化等による固定費の減少及び受取配当金による営業外収益の増加等により、30億円の増益を見込んでおります。

しかしながら、前述の「固定資産の減損に係る会計基準」の早期適用等により、当期純利益は前回予想に比べ160億円の減益を見込んでおります。

#### (平成17年3月期連結及び単独業績予想)

上記の通り、中間期の連結及び単独の業績につきましては、前回予想に比べ、売上高で増収、営業利益及び経常利益で増益、当期純利益で減益となる見込みですが、通期業績予想につきましては、ナフサ等の原料価格が当初予想を上回って推移すると見込まれるなど引続き厳しい事業環境が続くと見込んでおりますので、今後の状況を見極めた上、中間決算発表時に見直しを行う予定です。

\* 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び本資料発表日現在における将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上